

# 中野法人会報

— 『第31回通常総会』特集 —

(第149号)

平成18年7月1日

発行所 (社)中野法人会

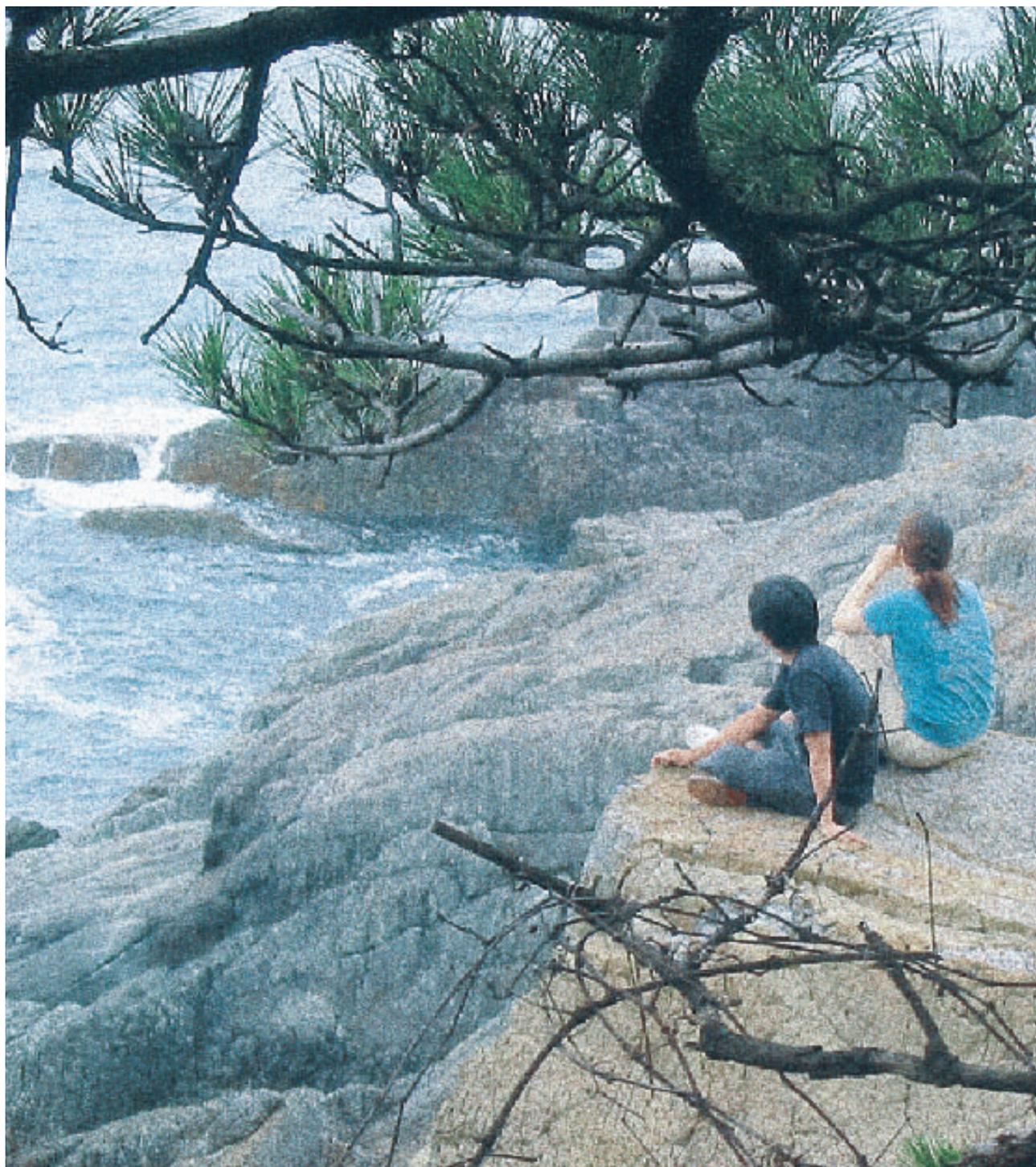
〒165-0026 東京都中野区新井2-33-6

電話 (3388) 6896

FAX (3388) 2550

編集 広報委員会

印刷 有限会社 友美堂



(2ページに写真説明)

只今、あなたの会社を無料でホームページに掲載しております。(詳細は事務局まで)  
従来の会員証は既に廃止。(申告書には、中野法人会報の最終ページ下の会員証を貼って下さい。)

<http://www.nakanohoujinkai.org>

e-mail [houjin@onyx.dti.ne.jp](mailto:houjin@onyx.dti.ne.jp)

## 掲 示 板 (7~8月行事予定表)



月 日	時 間	内 容	会 場	備 考
7月4日(火)・5日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (はじめてのコース)	テラハウスICA	
7月 6日(木)	11:00~12:30	広報委員会	法 人 会 館	
7月11日(火)・12日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (Wordコース)	テラハウスICA	
7月13日(木)	10:30~12:00	事業・特別委員会	法 人 会 館	
7月14日(金)	10:30~12:00	税制委員会	法 人 会 館	
7月18日(火)・19日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (Excelコース)	テラハウスICA	
7月19日(水)	10:30~12:00	厚生委員会 (受託会社連絡協議会)	法 人 会 館	
7月25日(火)・26日(水)	1:30~ 5:00	パソコン講習会 (インターネット・電子メール)	テラハウスICA	
7月26日(水)	10:30~12:00	組織委員会	法 人 会 館	
7月26日(水)	1:30~ 3:30	決算法人説明会	署・別館会議室	
7月27日(木)	10:30~12:00	総務委員会	法 人 会 館	
7月27日(木)	1:30~ 3:30	新設法人説明会	署・別館会議室	
8月8日(火)・9日(水)	9:00~	生活習慣病健診	中野ゼロ小ホール	
8月23日(水)	1:30~ 3:30	決算法人説明会	署・別館会議室	
8月24日(木)	5:00~ 5:40	役員合同会議 (予定)	ウェストフィフティ サード4F(日本閣)	5:45~ 懇親会 3F



## 7 月 号 の 目 次

2006 VOL.149

第31回通常総会 鈴木会長挨拶……………	3	(第5号議案) 新役員・委員会名簿……………	11
祝 辞 中野税務署長 小林英男……………	4	平成17年度・功勞表彰一覧……………	12
祝 辞 中野区長 田中大輔……………	5	(第2部) お楽しみ抽籤会……………	13
祝 辞 中野都税事務所長 中山洋一……………	5	税情報 (ワンポイント税制改正)……………	14・15
平成17年度事業報告・収支決算報告総括表……………	6	第7回・健康セミナー (講師: 井上正子先生)……………	16
(一般会計・収益事業特別会計収支決算報告書)……………	7	支部だより (第1支部)……………	17
貸借対照表・財産目録総括表……………	8	ホットなお店紹介 ((有)オザワ洋菓子)……………	17
正味財産増減計算書総括表……………	9	部会だより (源泉研究部会・青年部会)……………	18
平成18年度事業計画・収支予算総括表……………	9	部会だより (女性部会・記念式典)……………	19
(一般会計・収益事業特別会計収支予算)……………	10	第13回企業訪問 (カルソニックカンセイ(株))……………	20

●表紙 (写真説明) ……第4回フォト・コンテスト入賞『海と若者』(日御崎海岸) ヤシマ教材(株) 片岡早苗様

## 第31回通常総会

### 新会長に鈴木芳久氏を選出。

去る5月18日、中野サンプラザにおいて、会員企業250余名の出席を得て、第31回通常総会を開催、議案はすべて、全員異議なく承認可決されました。

### 会長挨拶

鈴木 芳久

只今、臨時理事会において、第10代の会長の大役を仰せつかりました鈴木でございます。

新会長として、一言、ご挨拶を申し上げます。

本日は第31回社団法人中野法人会通常総会に、ご公務ご多端の中、中野税務署長様、中野区長様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を頂き、誠にありがとうございます。

また平素は、法人会事業に対しまして、ご指導、ご協力を賜り重ねて御礼申し上げます。

昨年の9月に会長代行の大任を拝命し、この総会まで、署の皆様方のご指導や、ご来賓の皆様のお力添えと、役員をはじめ会員の皆様方に支えられ、お陰様を持ちまして、会長代行の役目を果たすことができました。

皆様方に支えられて果たせた会長代行の役目でしたが、臨時理事会においては、引き続き新会長としての大役を仰せつかった次第でございます。

私には、法人会の発展に多大な功績を残された歴代の会長のように、卓越した見識や洞察力、すぐれた指導力を持ち合わせておりません。今その責任の重さを考えますと、身の引き締まる思いでございますが、このように大任を拝命し、お引受けした以上は、誠実に全力を尽くして努力し、精一杯取り組む所存でございます。

ただ、何分にも力不足でございます。ご来賓の皆様のご指導、ご鞭撻と、役員、会員の皆様方のご理解、ご協力なくしては、役を果たすことが叶いません。どうぞ、一層のお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

昨年は、当法人会の大きな節目であります、創立55周年、社団化30周年の記念式典を、皆様方のお陰で盛大に開催することができました。心より感謝申し上げます。

この大きな節目を機に、急逝されました前田中会長が言われておりましたように、より良き経営者の団体として、会員の皆様にお役に立ち、より幅広く、魅力ある法人会を目指して、具現化に努力をしなくてはならないと考えております。

幸い、副会長をはじめ役員の皆様、特に支部長、部長の皆様方は、力強く積極的に法人会活動に取り組みられておまして心より感謝致しており、大変心強く感じておる次第でございます。

今、景気は、御存じのように回復基調にあると言われ



ており、大会社の決算の増収、増益が報じられておりますが、現状における法人会の退会の理由に、廃業や倒産がまだまだ多い状況からも、中小企業や地方においては、その実感が伝わってきていないようです。

また、現在法人会を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。参議院で審議中で5月には成立される公益法人制度の改革や、5月より施行された新会社法、小泉政権後の消費税を含む抜本的税制改革、電子申告システムの普及推進などですが、それだけ法人会の果たすべき役割も重くなってくると思われまます。

そのような状況にも関わらず、先日の東法連理事会での報告では、会員数の減少に歯止めがかからず、40%を切る単位会も増加してきている状況のようです。

そのため、東法連でも、法人会の魅力作りに色々努力されておるようでございます。多様化する価値観の中、業種や事業形態、若い経営者、女性経営者などそれぞれの立場で期待する法人会の価値はさまざまですが、中野法人会としても一層の魅力作りに取組み、多くの皆様に入会したいと思われ、入って良かったと感じられる法人会にしていかなければならないと思っております。

このように大変厳しい状況にありますが、役員、会員の皆様方、事務局と力を合せ、これからの法人会事業に取り組む所存でございます。

是非、会員の皆様方の一層のご理解とお力添えをお願い申し上げますとともに、中野税務署並びに関係団体の皆様方のご指導、ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後に、本日ご出席頂きました皆様方のご事業の発展とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、挨拶と致します。本日はありがとうございます。



第31回通常総会 熱心な審議が…

## 祝 辞



中野税務署長

小林 英男

本日は、社団法人中野法人会の第31回通常総会にお招きいただき誠にありがとうございます。

ご列席の皆様方には、日頃から税務行政の円滑な運営につきまして、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ただ今の総会におきまして、皆様方のご熱心な審議により、議事が滞りなく終了されましたことを心よりお慶び申し上げます。

加えて、本議案におきまして、国税電子申告・納税システムの普及を掲げ、ご承認されましたことを感謝致しております。是非とも、皆様方のご尽力により数多くの方にご利用いただけるよう、宜しく願い申し上げます。

新年度も、鈴木新会長のもと、会員の皆様方にとって魅力のある活動を積極的に展開して頂き、更なる飛躍をされますようご期待申し上げます。

また、本日、会員増強の功績により、会長感謝状を受彰されました皆様方には、心からお祝い申し上げます。

受彰されました皆様方はもとより、会員の皆様方におかれましても、景気が緩やかながら回復の兆しをみせているとはいえ、未だ会員増強が困難な現状のもとで、組織の維持拡大のため、一致団結して取り組まれたことに対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

会を活性化するためには、何と言っても会員を増強し、財政を磐石にすることが必要です。今後も会員増強活動にご尽力いただけますよう宜しく

お願い申し上げます。

さて、税務行政を取り巻く環境は、少子・高齢化、経済のグローバル化などが進展し、また、本年5月1日には新しい会社法が施行され、このような動きを背景に、申告者数の増加、課税等の事務の複雑・困難化が更に加速しております。

また一方では、昨年12月に決定されました『行政改革の重要方針』において、今後5年間で5%以上の国家公務員の純減を行うとの指針が示されており、税務署としましても事務の簡素化・合理化による対応が求められてきております。

このような状況にありましても、税の執行に携わる私どもといたしましては、基本となる事務を厳正かつ的確に実施しつつ、時代の要請に耐え得る税務行政を目指し、幅広い視野にたって対応していかなければならないと考えております。

更に、税務行政に対する信頼を確保するためにも、執行面においては適正・公平な課税の実現に努めるとともに、まじめな納税者の視点に立って制度を改善していく必要があると考えております。つきましては、今後とも税のよき理解者であります皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、社団法人中野法人会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝と更なる事業のご繁栄を祈念いたしまして、私の祝辞といたします。



宮坂副会長・開会



宮島事業委員長



榎本総務委員長



ご来賓の皆様



木村副会長・閉会

(第1部・通常総会)



中野区長  
田中 大輔

本日は、法人会の総会にお招きを頂きまして、大変に感謝申し上げます。又、第31回通常総会が、恙無く終了されたという事で、心からお祝申し上げます。又、表彰をお受けになられました皆様、本当におめでとうございます。

私は、こうした納税者団体の会合にお招きを頂いた時に、税金を集めさせて頂き、皆様の代わりに使わせて頂く立場と致しまして、本当に身の引き締まる思いであるという事を申し上げて参りましたが、本日も正にその通りでございます。

この4年間、区政運営に携わらせて頂きまして、6月を持ちまして任期が終了致します。今、新しい任期に向けての準備もさせて頂いているところでありますけれども、この4年間、先ず基本的に、区の財政を立て直していくという事を第一の仕事として目指して参りました。税金が有効に使われているかどうかという事を、きちんと評価をする。その評価に基づいて改善をしていく。そういった経営サイクルというもの、今まで、行政には全くありませんでした。どん底の財政状況の中から、そうした経営改革、行政の経営改革という事に取組んで参りました。民間の経営手法に学びながら、民間の活力を様々な形で導入をさせて頂きました。例えば、保育園や図書館のきめ細かなサービスの向上や、江古田の森に特別養護老人ホーム、老人保健施設といった大型の複合施設を建設したりと様々な事業を経営改革によって、財政再建を行いながら進めてきた4年間でございます。

結果と致しまして、区の貯金を基金と申しますが、60数億から220億に増額をする事が出来ました。又、借入金ですが、650億から550億に削減を進めて参りまして、財政がある程度新しい時代を見通せるようなところまで立て直しが出来てきたなという実感を持っております。

これからも、中野が良い街になり、皆様が誇れるような持続可能な行政になっていく為に、これまでの取り組みを更に更に進めて参り度いと思っております。

本日お集まりの皆様の益々のご健勝ご多幸と、又、事業のご繁栄を心からお祈り申し上げましてご挨拶とさせて頂きます。



中野都税事務所長  
中山 洋一

本日は、通常総会にお招き頂きまして誠にありがとうございます。只今は、滞りなく全ての議事が終了したという事でございますが、心からお慶び申し上げます。

中野法人会におかれましては、昭和25年の創立以来、良き経営者の団体として、幅広く事業活動を行われている訳でありますけれども、中でも地域活動という事で、かなり貢献されていらっしゃる事、私共と致しましても、大変評価をしているところでございます。

また、平素から、各種研修会、或いは講習会を通じまして、正しい税知識の普及、或いは申告納税の促進等、都税の運営につきまして多大なご理解とご協力も頂いており、大変に感謝申し上げます。

さて、せっかくの機会でございますので、若干都税のPRをさせて頂きたいと思っております。今、自動車税という都税ですが、5月1日に皆さん方に納税通知書を発行致しまして、5月31日が納期限という事で納付をお願いしている時期でございます。また、6月1日には固定資産税の納税通知書を発行致しまして、第1期が6月30日という事で、こういったタイミングを捉えまして、実は昨日ですが、都内一斉に固定資産税と自動車税の納期内納税キャンペーンというのをやらさせて頂きました。中野の管内におきましては、中野の駅頭におきまして、中野の納税貯蓄組合連合会の役員様方のお手伝いを得まして、総勢30数名でPRチラシを配らせて頂きました。例年と少し趣向を変え、東京都にこの春新規採用で採用になった職員で、普段税の仕事に携わっていない部署にいる人達を全員集めまして、税の重みを理解させるというような趣旨で、チラシやティッシュ等を配ってもらいました。こういった努力が少しずつ実りまして、納期内に納税して頂いている率が、年々少しずつではございますが向上しております。また、昨年自動車税ですが、コンビニで納付できるようにもなりました。今年からは、固定資産税につきましてもコンビニでの納付が可能になりました。銀行のATM、パソコン・携帯電話から24時間納付可能という様なサービスも開始致しました。

最後に、中野法人会が鈴木新会長の下で益々ご発展されます事、並びに本日ご列席の皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念致しまして私のご挨拶とさせて頂きます。



越後副会長・開会



溝口顧問・乾杯



女性部会の皆様  
(第2部・懇親会)



飯田顧問と第1・2支部の皆様

(第1号議案)

平成17年度 事業報告

(自平成17年4月1日  
至平成18年3月31日)

平成17年度の事業活動概況

平成17年度の事業活動は、基本的な事業計画に沿い、税知識の普及・納税意識の高揚と併せて、経営者としての資質向上、社会貢献活動への参加など、幅広く研修事業を推進した。

1. 事業活動の充実

事業活動を通じて、税知識の普及・向上はもとより、異業種間の情報交換の場としての各種研修会、講演会、パソコン実務講座などを活発に開催した。また、従来の研修会を一部見直し、全会員に参加を募るなど積極的に事業を推進した。また、支部独自の活動として、見学会・研修会などを開催し、「異業種交流会」としての親睦を深めた。

2. 納税意識の向上と社会貢献活動

本年度も「中野まつり」に、事業委員会、広報委員会、青年・女性部会の応援を得て、税金クイズを実施し、2,000余名が参加され、広く一般の方に対する税知識の高揚などそれぞれPRに努め、法人会の知名度の向上を図った。また、環境活動ということで、ノベルティーとして花の種も配布した。

3. 福利厚生の普及推進

安心してより良い企業に専念できるよう、各種共済制度促進に努め、財政基盤の強化に貢献した。特に「経営者大型総合保障制度」については、財源確保に大きく寄与した。

4. 組織の充実・強化

組織強化の一環として、本年度も会員増強月間を中心に13支部全役員の協力により、121社を獲得することができたが、厳しい経済環境の影響を受け目標達成には至らなかった。

説明会等開催状況

	事業名	開催回数	参加人員	備考
説明会・研修会・懇談会・講演会等	決算法人説明会	11回	389名	
	法人税・消費税書き方説明会	4回	70名	
	新設法人説明会	6回	114名	
	年末調整説明会	1回	延800名	延3日間
	源泉所得税実務講座	1回	40名	延2日間
	法人税実務講座	1回	32名	延2日間
	簿記講習会	1回	延176名	延5日間
	パソコン講習会	1回	延167名	延8日間
	新会社法・研修会	1回	45名	
	新入会員交流会	1回	75名	
	春の特別講演会(健康セミナー)	1回	121名	
	講演会(小林署長様)	1回	111名	
	会員合同交流会	1回	77名	
	秋の特別講演会(税を考える週間)	1回	120名	
	支部税務研修会	26回	566名	
	支部研修会	16回	729名	
源泉研究部会研修会	8回	198名		
青年部会研修会	7回	262名		
女性部会研修会	6回	218名		
小計	95回	4,310名		
その他	第30回通常総会&記念式典	1回	275名	
	新年賀詞交歓会	1回	320名	
	第30回中野まつり	1回	2,000名	地域社会貢献活動
	小計	3回	2,595名	
合計	98回	6,905名		

(第2号議案)

平成17年度 収支決算報告書 総括表

(一般会計・収益事業特別会計)  
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	合計	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 基本財産利息収入	1,250	1,250	0	0
2. 会費収入	35,407,177	35,407,177	0	0
3. 事業収入	15,220,902	13,034,978	2,185,924	0
4. 補助金収入	5,573,700	5,490,700	83,000	0
5. 推進費収入	10,101,100	0	10,101,100	0
6. 雑収入	515,283	500,000	15,283	0
7. 特定預金取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	0
8. 前受金(広告料)取崩収入	5,004,000	5,004,000	0	0
9. 広告料収入	5,643,580	0	5,643,580	0
10. 繰入金収入	0	316,754	0	-316,754
当期収入合計(A)	82,466,992	64,754,859	18,028,887	-316,754
前期繰越収支差額	15,130,288	15,130,288	0	0
収入合計(B)	97,597,280	79,885,147	18,028,887	-316,754

2. 支出の部

科目	合計	一般会計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 事業費	36,701,912	28,471,684	8,230,228	0
2. 会議費	4,759,537	3,596,325	1,163,212	0
3. 管理費	19,981,617	15,505,736	4,475,881	0
4. 特定預金支出	3,000,000	3,000,000	0	0
5. 法人税等引当金繰入	787,812	0	787,812	0
6. 周年行事費	14,004,870	10,949,870	3,055,000	0
7. 繰入金支出	0	0	316,754	-316,754
8. 予備費	0	0	0	0
当期支出合計(C)	79,235,748	61,523,615	18,028,887	-316,754
当期収支差額(A)-(C)	3,231,244	3,231,244	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	18,361,532	18,361,532	0	0

\* 収益按分により一般会計と収益事業特別会計に按分する。

平成17年度 一般会計 収支決算報告書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1. 収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 基本財産運用収入	1,500	1,250
2. 会 費 収 入	38,712,600	35,407,177
(1)一般会費収入	37,581,600	34,283,077
(2)部会費収入	1,131,000	1,124,100
3. 事 業 収 入	17,100,000	13,034,978
(1)研修会費収入	2,600,000	1,829,000
(2)総会・新年会費収入	5,500,000	3,738,000
(3)支部事業収入	5,000,000	3,053,370
(4)部会事業収入	4,000,000	4,414,608
4. 補 助 金 収 入	5,046,700	5,490,700
(1)全法連補助金収入	4,146,700	4,470,700
(2)東法連補助金収入	900,000	1,020,000
5. 雑収入(寄付金)	0	500,000
6. 特定預金取崩収入	5,000,000	5,000,000
7. 前受金取崩収入	5,004,000	5,004,000
8. 繰 入 金 収 入	767,652	316,754
当期収入合計(A)	71,632,452	64,754,859
前期繰越収支差額	15,130,288	15,130,288
収 入 合 計 ( B )	86,762,740	79,885,147

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 事 業 費	32,321,000	28,471,684
(1)研 修 会 費	4,300,000	4,268,218
(2)社会貢献活動費	344,000	283,709
(3)会 報 発 行 費	2,150,000	1,802,419
(4)会 員 増 強 推 進 費	430,000	0
(5)支部・部会運営費	13,760,000	13,860,736
(6)連 合 会 関 係 費	2,350,000	934,304
(7)調 査 研 究 費	258,000	141,549
(8)負 担 金 支 出	172,000	149,768
(9)慶 弔 費	516,000	421,168
(10)諸 会 費	258,000	63,089
(11)新年賀詞交歓会	2,580,000	2,691,469
(12)表 彰 費	0	0
(13)通 信 費	3,096,000	2,105,003
(14)図 書 費	215,000	147,553
(15)印 刷 製 本 費	1,720,000	1,519,434
(16)法人会名簿作成費	172,000	83,265
2. 会 議 費	5,358,000	3,596,325
(1)総 会 費	2,838,000	1,026,980
(2)役 員 会 費	1,720,000	1,713,742
(3)委 員 会 費	800,000	855,603
3. 管 理 費	22,405,752	15,505,736
(1)給 料 手 当	12,900,000	9,432,707
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	2,322,000	1,558,899
(4)旅 費 交 通 費	860,000	442,367
(5)会 員 管 理 費	860,000	112,588
(6)通 信 運 搬 費	1,462,000	1,012,093
(7)リ ー ス 料	346,752	312,883
(8)消 耗 品 費	1,032,000	921,981
(9)光 熱 費	301,000	259,007
(10)賃 借 料	860,000	762,560
(11)修 繕 費	258,000	15,644
(12)保 険 料	430,000	297,282
(13)雑 費	344,000	300,319
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	430,000	77,406
4. 特 定 預 金 支 出	3,000,000	3,000,000
(1)会館建設積立金支出	2,000,000	2,000,000
(2)周年行事積立金支出	1,000,000	1,000,000
5. 周 年 行 事 費	10,004,000	10,949,870
6. 予 備 費	13,673,988	0
当期支出合計(C)	86,762,740	61,523,615
当期収支差額(A)-(C)	-15,130,288	3,231,244
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	18,361,532

(但し科目間の流用を認める)

収益事業特別会計 収支決算報告書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1. 収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額
1. 推 進 費 収 入	10,101,100	10,101,100
(1)全法連推進費収入	9,971,100	9,971,100
(2)連 協 費	130,000	130,000
2. 補 助 金 収 入	0	83,000
(1)全 法 連	0	0
(2)東 法 連	0	83,000
3. 事 業 収 入	1,300,000	2,185,924
(1)簡保保険事務委託手数料収入	300,000	731,539
(2)健康診断事務委託手数料収入	1,000,000	1,454,385
4. 雑 収 入	15,000	15,283
(1)受 取 利 息	15,000	15,283
5. 広 告 料 収 入	0	5,643,580
当期収入合計(A)	11,416,100	18,028,887
前期繰越収支差額	0	0
収 入 合 計 ( B )	11,416,100	18,028,887

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	決 算 額
(直接経費)		
1. 事 業 費	0	
(1)福利厚生制度推進費	0	
(2)福利厚生制度表彰関係	0	
2. 会 議 費	330,000	372,076
(1)厚 生 委 員 会	60,000	102,076
(2)福利厚生制度連絡協議会	130,000	130,000
(3)委 員 会 費	140,000	140,000
(間接経費)		
1. 事 業 費	5,229,000	8,230,228
(1)研 修 会 費	700,000	1,243,661
(2)社 会 貢 献 活 動 費	56,000	81,896
(3)会 報 発 行 費	350,000	520,286
(4)会 員 増 強 推 進 費	70,000	0
(5)支部・部会運営費	2,240,000	4,001,037
(6)連 合 会 関 係 費	350,000	269,696
(7)調 査 研 究 費	42,000	40,859
(8)負 担 金 支 出	28,000	43,232
(9)慶 弔 費	84,000	121,574
(10)諸 会 費	42,000	18,211
(11)新 年 賀 詞 交 歓 会	420,000	776,919
(12)表 彰 費	0	0
(13)通 信 費	504,000	607,630
(14)図 書 費	35,000	42,592
(15)印 刷 製 本 費	280,000	438,600
(16)法人会名簿作成費	28,000	24,035
2. 会 議 費	742,000	791,136
(1)総 会 費	462,000	296,448
(2)役 員 会 費	280,000	494,688
3. 管 理 費	3,647,448	4,475,881
(1)給 料 手 当	2,100,000	2,722,843
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	378,000	449,991
(4)旅 費 交 通 費	140,000	127,693
(5)会 員 管 理 費	140,000	32,499
(6)通 信 運 搬 費	238,000	292,150
(7)リ ー ス 料	56,448	90,317
(8)消 耗 品 費	168,000	266,139
(9)光 熱 費	49,000	74,765
(10)賃 借 料	140,000	220,120
(11)修 繕 費	42,000	4,516
(12)保 険 料	70,000	85,814
(13)雑 費	56,000	86,690
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	70,000	22,344
4. 周 年 行 事 費	0	3,055,000
5. 予 備 費	0	0
6. 法 人 税 等 引 当 繰 入	700,000	787,812
7. 繰 入 金 支 出	767,652	316,754
当期支出合計(C)	11,416,100	18,028,887
当期収支差額(A)-(C)	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0

中野法人会報(149号)

(平成18年3月31日現在)

貸借対照表

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	4,616	
普 通 預 金	7,948,635	
通常貯金(郵便局)	4,950,378	
支部活動費前払金	3,798,557	
部会活動費前払金	1,772,008	
流動資産合計		18,474,194
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
建 物	4,675,285	
什 器 備 品	399,822	
有形固定資産合計		5,075,107
(2)その他の固定資産		
基本金特定預金	5,000,000	
会館建設特定預金	35,500,000	
減価償却特定預金	4,460,000	
周年行事特定預金	1,000,000	
貸 借	2,898,200	
電 話 加 入 権	190,403	
その他の固定資産合計		49,048,603
資産合計		72,597,904
II 負債の部		
1. 流動負債		
預 り 金	112,662	
流動負債合計		112,662
III 正味財産の部		
正 味 財 産		72,485,242
(内 基 本 金)		5,000,000
(内当期正味財産増加額)		1,330,994
負債及び正味財産合計		72,597,904

(平成18年3月31日現在)

財産目録 総括表

(単位:円)

科 目	内 訳	金	額
[資産の部]			
I. 流動資産			
現金・預金			
(1)現 金		4,616	
(2)普 通 預 金	りそな銀行・中野支店	234,000	
	三菱東京UFJ銀行・中野駅前支店	1,245,746	
	みずほ銀行・中野北口支店	1,533,609	
	三井住友銀行・中野支店	974,892	
	西武信用金庫・中野北口支店	3,960,388	
	郵便局	4,950,378	
(3)通常貯金		4,950,378	
(4)支部活動費前払金		3,798,557	
(5)部会活動費前払金		1,772,008	
流動資産合計			18,474,194
II. 固定資産			
1. 建 物	木造瓦葺2階建延50坪	4,675,285	
2. 什 器 備 品	クーラー3基、応接セット、パソコン	4,859,822	
3. 減価償却累計額		-4,460,000	
4. 基本財産・貸付信託	中央三井信託銀行・中野支店	5,000,000	
5. 会館建設特定預金	西武信用金庫・本店	35,500,000	
6. 減価償却特定預金	西武信用金庫・本店	4,460,000	
7. 周年行事特定預金	三菱東京UFJ銀行・中野駅前支店	1,000,000	
8. 貸 借	会館敷地38.5坪	2,898,200	
9. 電 話 加 入 権		190,403	
固定資産合計			54,123,710
資産合計			72,597,904
[負債の部]			
I. 固定負債			
固定負債合計			
II. 流動負債			
1. 預 り 金		112,662	
流動負債合計			112,662
負債合計			112,662
正 味 財 産			72,485,242

(平成18年3月31日現在)

## 正味財産増減計算書 総括表

(単位:円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1. 資産増加差額		
(1) 当期収支差額		3,231,244
(2) 会館建設積立預金	2,000,000	
(3) 周年行事積立預金	1,000,000	
(4) 什器備品購入費	99,750	
増 加 額 合 計	3,099,750	3,099,750
II 減少の部		
1. 資産減少額		
(1) 周年行事積立金取崩	5,000,000	5,000,000
減 少 額 合 計		5,000,000
当期正味財産増加額		1,330,994
前期繰越正味財産額		71,154,248
期末繰越正味財産合計額		72,485,242

平成17年度、収支計算書、貸借対照表、財産目録は、諸帳簿、証憑書類を照合監査の結果誤りのない事を認めます。

平成18年4月14日

監 事 北 誠 之 助  
 監 事 飯 田 雄 一  
 監 事 会 田 義 夫



## (第3号議案)

## 平成18年度 事業計画

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

## 重点施策

本年度の事業活動は、基本的には従来の諸施策を踏襲し、会員の要求に応える健全な運営と効率的な発展を図るため、公益法人として広く一般社会に目を向けながら、納税意識の向上と地域社会に密着した貢献活動に積極的に取り組む。

又、組織の強化・充実にについては、長引く景気低迷による経済環境の悪化を反映して、会員数が減少傾向にあるため、会活動の一層の活性化と会員の維持拡大を最重要課題として、特に支部活動については、会員のニーズに合った活動を推進し、会員増強運動を展開する。

尚、会員企業の福利厚生事業の拡充は、経営の安定と雇用対策を助成し、且つ財政基盤の強化に寄与するため、一層の普及推進に努める。

## (第4号議案)

## 平成18年度 収支予算 総括表

## (一般会計・収益事業特別会計)

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:円)

## 1. 収入の部

科 目	合 計	一 般 会 計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 基本財産利息収入	1,500	1,500	0	0
2. 会 費 収 入	37,080,600	37,080,600	0	0
3. 事 業 収 入	18,400,000	17,100,000	1,300,000	0
4. 補 助 金 収 入	4,803,800	4,803,800	0	0
5. 推 進 費 収 入	9,420,500	0	9,420,500	0
6. 雑 収 入	15,000	0	15,000	0
7. 繰 入 金 収 入	0	- 898,793	0	0
当期収入合計(A)	69,721,400	58,087,107	10,735,500	898,793
前期繰越収支差額	18,361,532	18,361,532	0	0
収 入 合 計 (B)	88,082,932	76,448,639	10,735,500	898,793

## 2. 支出の部

科 目	合 計	一 般 会 計	収益事業特別会計	内部取引消去
1. 事 業 費	38,350,000	32,444,100	5,905,900	0
2. 会 議 費	6,300,000	5,283,800	1,016,200	0
3. 管 理 費	26,053,200	22,041,007	4,012,193	0
4. 特 定 預 金 支 出	3,000,000	3,000,000	0	0
5. 法人税等引当金繰入	700,000	0	700,000	0
6. 繰 入 金 支 出	0	0	- 898,793	898,793
7. 予 備 費	13,679,732	13,679,732	0	0
当期支出合計(C)	88,082,932	76,448,639	10,735,500	898,793
当期収支差額(A)-(C)	- 18,361,532	- 18,361,532	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	0

\* 収益按分により一般会計と収益事業特別会計に按分する。

中野法人会報(149号)

平成18年度 一般会計 収支予算

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1. 収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 基本財産運用収入	1,500	1,500
2. 会 費 収 入	37,080,600	38,712,600
(1)一般会費収入	35,920,800	37,581,600
(2)部会費収入	1,159,800	1,131,000
3. 事 業 収 入	17,100,000	17,100,000
(1)研修会費収入	2,600,000	2,600,000
(2)総会・新年会費収入	5,500,000	5,500,000
(3)支部事業収入	5,000,000	5,000,000
(4)部会事業収入	4,000,000	4,000,000
4. 補 助 金 収 入	4,803,800	5,046,700
(1)全法連補助金収入	4,103,800	4,146,700
(2)東法連補助金収入	700,000	900,000
5. 特 定 預 金 取 崩 収 入	0	5,000,000
6. 前 受 金 取 崩 収 入	0	5,004,000
7. 繰 入 金 収 入	-898,793	767,652
当期収入合計(A)	58,087,107	71,632,452
前期繰越収支差額	18,361,532	15,130,288
収入合計(B)	76,448,639	86,762,740

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 事 業 費	32,444,100	32,321,000
(1)研修会費	5,076,000	4,300,000
(2)社会貢献活動費	338,400	344,000
(3)会報発行費	2,115,000	2,150,000
(4)会員増強推進費	423,000	430,000
(5)支部・部会運営費	13,536,000	13,760,000
(6)連合会関係費	2,284,200	2,350,000
(7)調査研究費	253,800	258,000
(8)負担金支出	169,200	172,000
(9)慶弔費	507,600	516,000
(10)諸会費	253,800	258,000
(11)新年賀詞交歓費	2,538,000	2,580,000
(12)表彰費	0	0
(13)通信費	3,045,600	3,096,000
(14)図書費	211,500	215,000
(15)印刷製本費	1,692,000	1,720,000
(16)法人会名簿作成費	0	172,000
2. 会 議 費	5,283,800	5,358,000
(1)総 会 費	2,791,800	2,838,000
(2)役 員 会 費	1,692,000	1,720,000
(3)委 員 会 費	800,000	800,000
3. 管 理 費	22,041,007	22,405,752
(1)給 料 手 当	12,690,000	12,900,000
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	2,284,200	2,322,000
(4)旅 費 交 通 費	846,000	860,000
(5)会 員 管 理 費	846,000	860,000
(6)通 信 運 搬 費	1,438,200	1,462,000
(7)リ ー ス 料	341,107	346,752
(8)消 耗 品 費	1,015,200	1,032,000
(9)光 熱 費	296,100	301,000
(10)賃 借 料 (地代)	846,000	860,000
(11)修 繕 費	253,800	258,000
(12)保 険 料	423,000	430,000
(13)雑 費	338,400	344,000
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	423,000	430,000
4. 特 定 預 金 支 出	3,000,000	3,000,000
(1)会館建設積立金支出	2,000,000	2,000,000
(2)周年行事積立金支出	1,000,000	1,000,000
5. 周 年 行 事 費	0	10,004,000
6. 予 備 費	13,679,732	13,673,988
当期支出合計(C)	76,448,639	86,762,740
当期収支差額(A)-(C)	-18,361,532	-15,130,288
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0

収益事業特別会計 収支予算

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1. 収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
1. 推 進 費 収 入	9,420,500	10,101,100
(1)全法連推進費収入	9,320,500	9,971,100
(2)表 彰 費	100,000	130,000
2. 補 助 金 収 入	0	0
(1)全 法 連	0	0
(2)東 法 連	0	0
3. 事 業 収 入	1,300,000	1,300,000
(1)簡保保険事務委託手数料収入	300,000	300,000
(2)健康診断事務委託手数料収入	1,000,000	1,000,000
4. 雑 収 入	15,000	15,000
(1)受 取 利 息	15,000	15,000
(2)雑 収 入	0	0
当期収入合計(A)	10,735,500	11,416,100
前期繰越収支差額	0	0
収入合計(B)	10,735,500	11,416,100

(2. 支出の部)

科 目	予 算 額	前年度予算額
(直接経費)		
1. 事 業 費	0	0
(1)福利厚生制度推進費	0	0
(2)福利厚生制度表彰関係	0	0
2. 会 議 費	200,000	330,000
(1)厚 生 委 員 会	70,000	60,000
(2)福利厚生制度連絡協議会	130,000	130,000
(3)委 員 会 費	0	140,000
(間接経費)		
1. 事 業 費	5,905,900	5,229,000
(1)研 修 会 費	924,000	700,000
(2)社 会 貢 献 活 動 費	61,600	56,000
(3)会 報 発 行 費	385,000	350,000
(4)会 員 増 強 推 進 費	77,000	70,000
(5)支 部 ・ 部 会 運 営 費	2,464,000	2,240,000
(6)連 合 会 関 係 費	415,800	350,000
(7)調 査 研 究 費	46,200	42,000
(8)負 担 金 支 出	30,800	28,000
(9)慶 弔 費	92,400	84,000
(10)諸 会 費	46,200	42,000
(11)新 年 賀 詞 交 歓 費	462,000	420,000
(12)表 彰 費	0	0
(13)通 信 費	554,400	504,000
(14)図 書 費	38,500	35,000
(15)印 刷 製 本 費	308,000	280,000
(16)法 人 会 名 簿 作 成 費	0	28,000
2. 会 議 費	816,200	742,000
(1)総 会 費	508,200	462,000
(2)役 員 会 費	308,000	280,000
3. 管 理 費	4,012,193	3,647,448
(1)給 料 手 当	2,310,000	2,100,000
(2)退 職 金	0	0
(3)福 利 厚 生 費	415,800	378,000
(4)旅 費 交 通 費	154,000	140,000
(5)会 員 管 理 費	154,000	140,000
(6)通 信 運 搬 費	261,800	238,000
(7)リ ー ス 料	62,093	56,448
(8)消 耗 品 費	184,800	168,000
(9)光 熱 費	53,900	49,000
(10)賃 借 料	154,000	140,000
(11)修 繕 費	46,200	42,000
(12)保 険 料	77,000	70,000
(13)雑 費	61,600	56,000
(14)租 税 公 課	0	0
(15)什 器 備 品 費	77,000	70,000
4. 予 備 費	0	0
5. 法 人 税 等 引 当 繰 入	700,000	700,000
6. 繰 入 金 支 出	-898,793	767,652
当期支出合計(C)	10,735,500	11,416,100
当期収支差額(A)-(C)	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0

(但し科目間の流用を認める)

(第5号議案)

役員選任の件

議長は、田中会長の逝去のあと、会長、副会長1名に欠員が生じている旨を議場に報告し、緊急理事会の開催を告げる。別室にて、第1回緊急理事会を開催し、会長・副会長1名と常任理事2名を慎重に協議したあと議場に戻り、宮島副会長から報告があり下記の様に決定した。

社団法人 中野法人会新役員

平成18年度(敬称略)

会長	鈴木芳久	(株)七星科学研究所	常任理事	大月浩司郎	(株)フジヤカメラ店
副会長	青井忠雄	(株)丸井	〃	安藤通久	(有)サンライズコーポレーション
〃	宮坂信一	宮坂醸造(株)	〃	吉川昭一	宮園石油(株)
〃	宮島茂明	宮島物産(株)	〃	高野允雄	(株)コーノ
〃	越後康夫	大重木材(株)	〃	海老澤勉	(有)エビサワ
〃	木村栄大郎	木村化学産業(株)	〃	山田祐司	(株)エスピーブレイン
〃	榎本一	(株)榎本	〃	秋元良宣	(有)秋元式典
常任理事	青柳保大	和産業(株)	〃	白川邦雄	白川商事(株)
〃	杉山正道	帝都博善(株)	〃	西條昭市	新星自動車(株)
〃	石附徳雄	(株)クリアス	〃	矢島友伸	(株)中野計器
〃	鳥居憲夫	大成食品(株)	〃	三輪喜久子	三輪商工(株)
〃	小島清隆	(株)結城堂室内装飾工房			

平成18年度各委員会委員名簿

委員会	総務委員会	事業委員会	組織委員会		税制委員会	厚生委員会	広報委員会	特別委員会 (社会貢献委員会)
委員長	榎本委員長	宮島委員長	宮坂委員長		青井委員長(服部)	越後委員長	木村委員長	宮島委員長
(支部)	小島副委員長 吉川副委員長 秋元副委員長 白川副委員長	海老澤副委員長 西條副委員長 横山副委員長	青柳副委員長 石附副委員長 安藤副委員長		杉山副委員長 高野副委員長 山田副委員長	鳥居副委員長 大月副委員長	本間副委員長 川村副委員長	海老澤副委員長 西條副委員長 横山副委員長 矢島青年部会長 三輪女性部会長
1	(株)鷺宮製作所	横山保全(資)	大和産業(株)	大神田建設(株)	㈹日本エステートシステム	日昇ホーム(株)	(有)ウチダ	(事業委員)
2	三協興業(株)	日光電機(株)	(株)堀野工務店	(株)サンエイ	帝都博善(株)	むさしや食品販売(株)	東神事務機(株)	(青年部会役員)
3	飛田洗染(株)	(株)ヤスカワ	(株)クリアス	(有)ムサシヤ	日本自動車交通(株)	(有)メンテナンス市村	(株)セイコーサービス	(女性部会役員)
4	折原コーヒー(株)	(有)白石硝子店	(有)千草園	東京飲料(資)	(有)足立屋洋品店	大成食品(株)	(株)田中鍍金工場	
5	(株)結城堂室内装飾工房	新星自動車(株)	(有)大洋製作所	(株)七星科学研究所	(株)久保書店	(株)結城堂室内装飾工房	(有)上州屋葬祭	
6	(有)プリン	(株)スペース	(株)日栄東海	(有)アオキ	(株)日建	(株)フジヤカメラ店	日本鉄道広告(株)	
7	(株)建築設計エスカルゴ	(株)大昭国際旅行社	(有)サンライズコーポレーション	(株)美和工務店	(株)アークフェニックス	山王テクノアート(株)	日本閣観光(株)	
8	宮園石油(株)	高波興業(有)	(有)グレイス	田村石材工業(株)	西武信用金庫	(株)トーオン	宮園オート(株)	
9中央	(株)広島屋	(株)コーエーテクニカ	ツカサ電工(株)	(有)保山	(株)コーノ	(株)竹井商会	かね長棧建設(株)	
9本町	東悠石油(株)	(有)エビサワ	(株)清和電機	(株)鳥一番	(株)正栄機械製作所	(有)上山会計事務所	栗原建物(株)	
10	(株)三鈴	(有)デジコム	(有)柴商店	(有)アイケイワイ	(株)エスピーブレイン	中野建設塗装(株)	東京天然色(株)	
11	(有)秋元式典	堀井運送(株)	ベガス興業(株)	(有)根岸建設	(株)都市美工	(有)小川鉄工所	(有)山下会計事務センター	
12	白川商事(株)	(株)橋場ランド社	(株)老川工芸所	野上食品(株)	矢澤光学塗装(株)	サノヤ(株)	(有)テクノセット	

※平成18年度 東法連50会連絡協議会 (委員 吉川昭一) (委員代理者 吉川 茂) (敬称略)

第31回通常総会の席上、平成17年度の「会員増強の功労に対する表彰」又、「経営者大型総合保障制度の推進に対する表彰」がありましたので、掲載させていただきます。受彰された皆様、大変におめでとうございます。

## 平成17年度 全法連・東法連表彰関係 (敬称略)

(平成18年5月24日・明治記念館・第28回通常総会にて)

- ◎全法連功労者表彰受彰者 海老澤 勉
- ◎東法連永年勤続表彰受彰者 秋元 良宣 青柳 保  
(東法連委員) 江川 達雄 清水 明  
相田 和成 老川 知範
- ◎東法連会員増強功労者表彰受彰者 宮島 武司 加藤 弘海  
川口 誠 矢島 友伸  
吉川 健一



## 平成17年度 中野法人会関係 (敬称略)

(平成18年5月18日・サンプラザ・第31回通常総会にて)

### 「支部表彰の部」

- 〔最優秀支部賞〕 第3支部
- 〔優秀支部賞〕 第2支部・第8支部・第9中央支部・第10支部・第11支部
- 〔努力支部賞〕 第1支部・第4支部・第5支部・第6支部・第7支部・第9本町支部・第12支部
- 〔特別賞〕 第1支部・第2支部・第9中央支部・第9本町支部・第11支部

### 「個人表彰の部」

- |    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|
| 斉藤 | 達彦  | 定方 | 甲子雄 |
| 浅井 | 徳昭  | 折原 | 烈男  |
| 安藤 | 光二  | 久保 | 鐵男  |
| 鈴木 | 努   | 大月 | 浩司郎 |
| 安藤 | 通久  | 安達 | 昭子  |
| 吉岡 | 一義  | 柳  | 萬治  |
| 鈴木 | 寿美雄 | 櫻井 | 正人  |
| 山田 | 祐司  | 山本 | 健夫  |
| 秋元 | 良宣  | 小坂 | 嘉英  |
| 白川 | 邦雄  | 野上 | 茂夫  |



(最優秀支部賞)

(個人表彰・代表授与)

- 〔大同生命保険(株)新宿支社〕 長門 和江 高木富美子 手塚 良次 荻野八重子  
岡 和子 島田 和子 山本 民江 上林 博美  
下平 幸平 森 由美子 鳴海 公児

- 〔感謝状〕 大同生命保険(株)新宿支社 AIU保険会社東京第一ISオフィス直営支店  
(組織委員会推薦)

## 平成17年度 経営者大型総合保障制度推進表彰

### 「上期表彰分」

(9月15日・サンプラザ)「会員合同研修会」にて済

- ◎新規加入役員企業2社達成：第2支部

### 「下期表彰分」

(5月18日・サンプラザ)「通常総会にて」

- ◎新規加入企業6社以上達成：  
第2支部・第7支部・第9中央支部・第9本町支部
- ◎役員加入率新たに60%以上達成：第5支部
- ◎新規加入役員企業2社達成：第10支部・第12支部

- 〔感謝状〕 アメリカンファミリー生命保険会社新宿支社  
(厚生委員会推薦)

# お楽しみ抽籤会 ～ 総会后初の抽籤会、会場は熱気に包まれて… ～



## 『幸運くじ抽籤賞品』

- 特等 液晶テレビ(15インチ)
- 1等 SDオーディオ(メモリー付)
- 2等 電動スライサー
- 3等 札入れ
- 4等 洗濯機にポイントな
- 5等 電波時計
- 6等 プチケース



青年部会の皆様



会長とご来賓の皆様



服部氏の中締

# ワンポイント税制改正

## 実質的な一人会社のオーナー役員への役員給与の損金算入制限措置

この改正は >> ●法人形態を利用した節税を防止し、法人形態と個人形態との課税上の不公平を是正します。

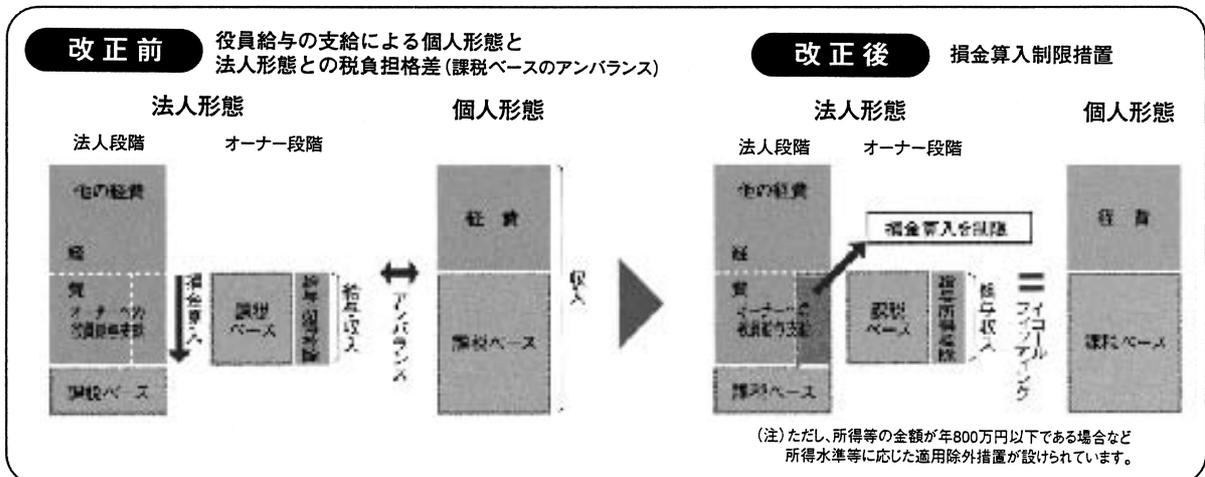
特殊支配同族会社(★1)が業務を主宰する役員に対して支給する給与の額のうち給与所得控除額に相当する部分として計算される金額は、損金の額に算入しないこととされました。

ただし、特殊支配同族会社の基準所得金額が一定の金額以下である事業年度(★2)については、適用されません。

★1 特殊支配同族会社とは、同族会社の業務を主宰している役員(業務主宰役員)及びその役員と特殊の関係のある者が発行済株式の総数の100分の90以上の数を有し、かつ、業務主宰役員及びその役員と特殊の関係にある常務に従事する役員の総数が常務に従事する役員の総数の過半数を占める場合等のその同族会社をいいます。

★2 基準所得金額が一定の金額以下である事業年度とは、当該事業年度開始の日前3年以内に開始した各事業年度又は各連結事業年度(基準期間)の所得金額若しくは欠損金額又は個別所得金額若しくは個別欠損金額及び業務主宰役員給与額などを基礎として計算した金額(平均額)が、①年800万円以下である場合の当該事業年度、②年800万円超3,000万円以下であり、かつ、当該平均額に占めるその業務主宰役員に対して支給する基準期間の給与の平均額の割合が100分の50以下である場合の当該事業年度をいいます。

なお、新設法人等で基準期間がない特殊支配同族会社にあつては、当該事業年度の所得金額又は欠損金額及び業務主宰役員給与額などを基礎として計算した金額(当年度基準所得金額)を基に判定します。

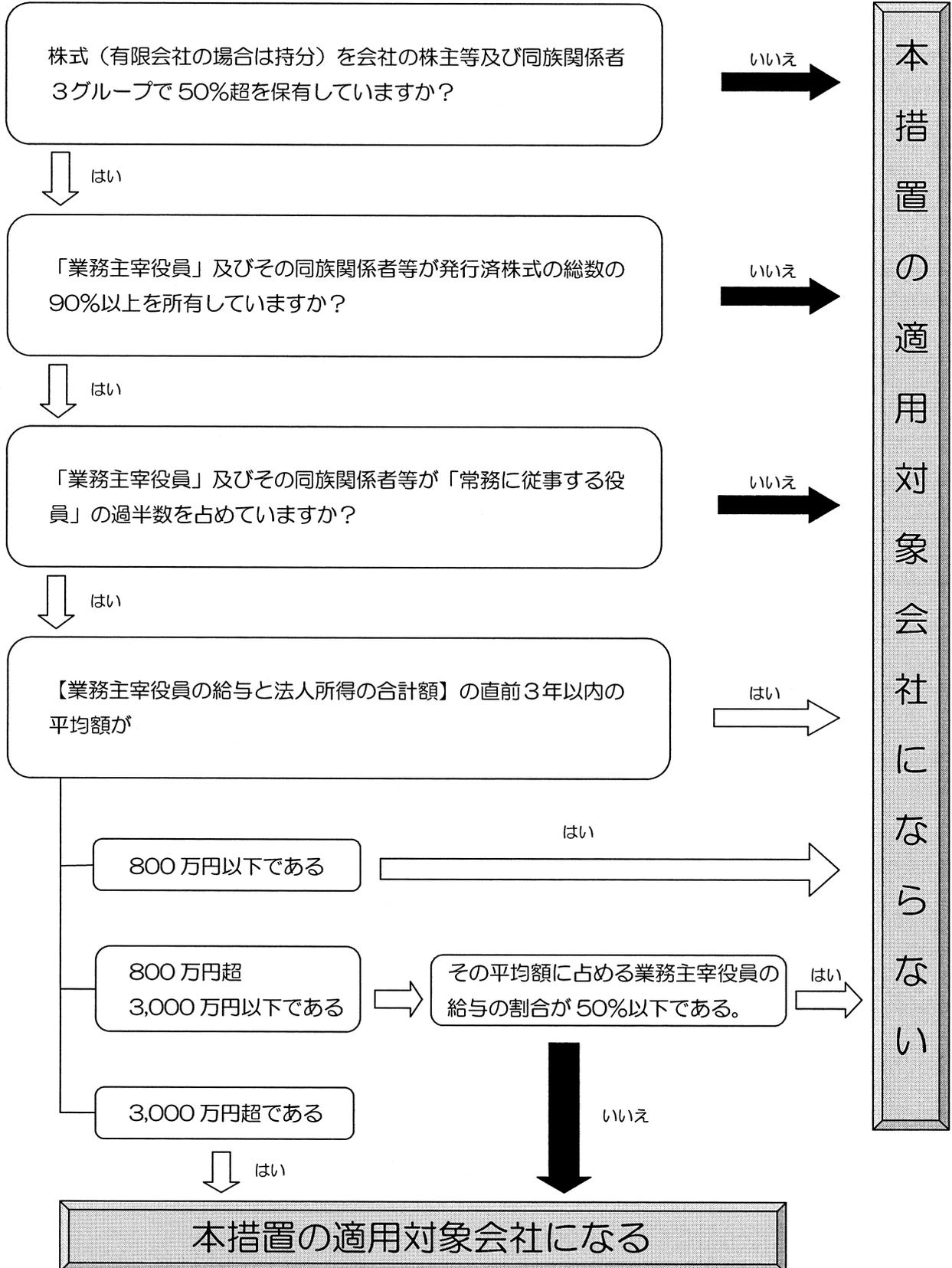


※平成18年4月1日以降に開始する事業年度について適用します。

## 特殊支配同族会社判定フローチャート

◎このフローチャートは、制度の概要をご理解いただくためのものです。

正確な判定は必ず事業年度末の貴社の状況をもとに関与税理士や税務署に別途ご相談下さい。



## ○第7回健康セミナー○

### ～健康長寿と栄養素について～

講師 井上 正子先生



井上先生

厚生委員会主催の『第7回健康セミナー』が、4月18日、中野サンプラザで開催されました。講師には、今回で5回目になりますが、「日本医療栄養センター所長」の井上正子先生を招聘し、『健康長寿と栄養素』について話して頂きました。

先生は、おもいきりテレビに出演させて頂くようになって10年になるそうで、司会のみさんの事や裏話をされました。

(お話の概要のみ掲載させて頂きます。)

食事には、外食、中食(ナカショク)、内食(ウチショク)という3種類があります。肝心なのは、内食ですが、私達の目指す健康づくりに大切なのは、栄養をバランスよく摂る事、食べたら運動をする事、きちんと睡眠を取る事、この3ツが大事です。又、心と栄養は、大きく繋がっています。夫婦喧嘩の後の食事などは、かなりその影響が出てきますね。

生活習慣病予防が第一次予防、成人病予防が第二次予防、第三次予防というのがありまして、寝たきり予防、或いは死を免れる予防というのがあります。健康の維持と増進が、生活習慣病予防です。生活習慣病にならない為のチェックポイントとして、①朝食を食べる ②平均睡眠時間が7～8時間 ③バランスの良い食事 ④タバコは吸わない ⑤運動をしている ⑥お酒はほどほどに ⑦労働時間は1日に9時間以内 ⑧自覚的なストレスはそれ程多くない…皆さんはどれ位守ってますか…? 又、成人病予防は、早期発見・早期治療が大事です。

『抗加齢医学』というのがありまして、これは、体内に食品や細菌が入りますと、腸管免疫系が作用します。病原菌を防御する動きが現れ、必要な異物に対して過剰反応しない動きが現れます。機能が破綻すると食品アレルギーになってしまいます。

又、老化すると、脳細胞が減少したり、目の水晶体が弾力性を失ったり、皮膚にはりがなくなっ

たり…様々な症状が出てきます。百寿者のライフスタイルを見ますと、好きな食べ物の1位が果物、2位が魚となっています。日常の身体活動は、1位が散歩、2位が体操、3位が庭仕事です。老化とガンについてですが、老化の一番の原因が体の酸化です。活性酸素や不対電子の反応が酸化反応で、自然放射線やレントゲン、大気汚染などから脂質やタンパク質を酸化させ、細胞の変性・機能低下を起こし、組織の変性・障害から臓器としてダメージを受け疾病になる訳です。大事な事は、より良い生活をという事です。

職業的に見て平均寿命が長いのが、僧侶、弁護士、歌人、政治家、医師です。人生に強い目的意識を持ち、人生の管理術が発達している方は、寿命が長いようです。ストレスに、如何に立ち向かっていられるか…というような事も要因のひとつだと思います。

次に「メタボリックシンドローム」という事についてですが、これは、肥満や高脂血症など、動脈硬化の危険因子をいくつも持っている状態の事をいいます。おへその高さの腹囲が基準となります。男性は、85センチ以上、女性は90センチ以上だと該当します。また、脂質や空腹時の血糖、血圧なども影響があります。

大事な事は、いつまでも若々しくアンチエイジングという事です。先ほど申し上げてきた事を守って頂ければよい訳ですが…。アンチエイジングとは、気づかないうちに体の内側で進行する老化を予防し、健康の増進を図ろうとするものです。

食事で老化を遅らせる事も大事です。総摂取エネルギー量を抑えて肥満を防ぎ、ビタミンC、Eなどの抗酸化ビタミンなどを多めに摂る食事によって活性酸素を撃退しましょう。老化を遅らせる生活、日常の中で、①読み・書き・計算 ②指先を使う ③コミュニケーション(おしゃべり…等)が大事です。又、血液についてですが、血液がドロドロになると生活習慣病のリスクが高まり、脳や血管が詰まるという結果になります。

最後にキーワードは、「リンパの力」です。このリンパ球をより鍛える事が免疫力を高めるポイントとなります。ご清聴ありがとうございました。



越後厚生委員長



健康で長生きした～い!

# 支部だより

## 《第1支部》

### ◆新宿の夜はオーレ!◆

【西武信用金庫鷺宮支店 店長 斉藤達彦】

第2回支部会員懇親会が昨年同様、新宿伊勢丹会館「エルフラメンコ」にて5月23日に行われるというお知らせを頂戴し、昨年は会議と重なり残念ながら参加出来なかったこともあり、早速申込みをさせていただきました。

社員の同伴も可、とあったので当支店の女子職員を誘ってみたもののプライベートが忙しいらしく案の定振られてしまい、しょうがなく(?)男子職員を連れての参加となりました。

フラメンコがここ最近熱い!というのはメディア等で聞いてはありましたが、ここエルフラメンコは完全予約制とのことで、一般客の方も多数おり、我々第1支部の会員43名を含めテーブルは満席で、ディナータイムのうちから店内は盛り上がり(ワインの飲み過ぎのせいかも?)ショータイムに入ると、それは最高潮を迎えたのでありました。

さすが、本場スペインの踊り・ギター・歌。TVで見ると生では大違い!百聞は一見にしかず!特に感情表現豊かな踊りには、胸がせつなくなりました。

ぜひ、この素晴しさは多くの人に味わってもらい

たいものであり、またこれを企画していただいた第1支部役員の皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

次回の企画も心待ちにしております。ありがとうございました。



今回の陰の立役者(?)



メルセデス アマジャさん



場内もあつ〜い熱気に包まれて…



## ホットなお店紹介

伝統ある手づくりケーキの店 み~つけた!

## (有)オザワ洋菓子

〒164-0014 中野区南台3-2-15

電話 03-3381-0781

営業時間 9:30~20:30(水曜日・定休日)



JR中野駅の南口よりバスで10分、南台3丁目のバス停で下車すると、真ん前に『オザワ洋菓子店』があります。丁度、南台商店街の入口です。明るい店内から、おいしい洋菓子が目に飛び込んできます。創業は、昭和30年、当時は、手づくりパン屋さんだったそうです。昭和47年に法人化、昭和53年には、2代目にバトンタッチ。パティシエの築田さんは、手づくりケーキの店としてスタートしました。

「オザワ洋菓子店」の自慢は、低カロリー、高たんぱく質に作られた手づくりケーキ、季節ごとに変わる25種類のケーキ、パイ、ムース、ゼリー、シュークリーム。焼き菓子は、マドレーヌ、スイートポテトが人気で、地方発送も好評だそうです。

皆様も是非、足を運んで見て下さい。そしてどうぞご賞味あれ…、その美味しさは、クセになること間違いなしです。

ダンディなパティシエのご主人と素敵な美人のママさんが、いつでも迎えてくれますから…。

(記 和田 琴美)

# 部会だより

## ◆源泉研究部会◆

### 「第276回研修会(管外) = 日本銀行本店&貨幣博物館見学」 & 「第277回研修会・第31回定時総会」を開催

日本閣観光(株) 岡野 政義

本年度初の研修会が、4月5日開催されました。今回は、「日本銀行本店&貨幣博物館」という事で参加者は13名でした。

当日は、生憎の雨降りでしたが、集合時には全員集まり、最初にビデオによる説明があり、グループに分かれて見学開始。

日本銀行は、明治15年10月10日に開業。当時は、永代橋のもとで借り物の店舗で営業。その後、3代目の川田総裁の時に本館が建設されたそうです。この土地が「金座」の跡地であり、金融機関が集中していた事から現在の地に移転されたようです。設計者は、辰野金吾博士、ベルギーの中央銀行をモデルにルネッサンス様式を加味したネオバロック様式の西洋式建物で、完成が明治29年2月。昭和49年には、国の重要文化財に指定されているそうです。



重厚な日本銀行・本店を背景に

は、国の重要文化財に指定されているそうです。

旧地下金庫や新館も案内をして頂き、素晴らしい建物と重厚な歴史に触れ、お土産には、使い古したお札を頂いてきました。その後、貨幣博物館を

見学し、新宿の天津飯店で、これまた何年物(?)という美味なるお酒(?)を賞味して、心身ともに清々しい思いで帰路に着きました。

又、源泉研究部会の「第277回研修会&第31回定時総会」が、5月11日(木)24名の出席で開催されました。第1部の「第277回研修会」



講師の田中副会長 西條部会長・挨拶

は、講師に田中副署長を招聘し「源泉所得税あれこれ」と題して話して頂きました。源泉所得税の歴史的な経緯を教えて頂き、日頃業務に携わっている事柄ではありますが、尚、一層身近な物になった気が致しました。



源泉所得税の歴史に触れて...

第2部の「第31回定時総会」は、西條部会長が議長席に着き、「平成17年度事業報告&収支決算報告」「監査報告」「平成18年度事業計画案&予算案」と全てが満場一致で可決されました。

## ◆青年部会◆

### 『薬物乱用防止デーに参加』 & 『第142回研修会・第26回定時総会』を開催

(株)タマリヤ 赤羽 正之

恒例の『中野桜まつり』の最終日の4月9日、東京中野ライオンズクラブ主催の『薬物乱用防止デー』に、中野法人会も後援という事で参加致しました。当日は、話題のプロレス団体ドラゴンゲートの選手が参加され、トークイベントやタイムセール、スペシャルマッチ、チャリティーオークションなどが開催されました。青年部会からは、誘導、案内などの役員として参加しました。ドラゴンゲートの選手にも感動しましたが、



麻薬や覚せい剤等、更に取り締まりを強化するとともに、健康の重要性を学んだ一日でした。

又、青年部会の「第142回研修会&第26回定時総会」が、5月12日(金)39名の出席で開催されました。第1部の「第142回研修会」は、講師に西村上席を招聘し「平成18年度税制改正のあらまし」と題して話して頂きました。

今回は、大変に多くの税制改正があり、特に「役

員給与の損金算入のあり方の見直し」については、とても興味深く、西村上席から懇切丁寧な講義をして頂き、大変に良く分かりました。又、交際費等の損金不



講師の西村上席 矢島部会長・挨拶

算入制度の改正、同族会社の留保金課税制度の見直しなども、今後充分に注意して対処していき度いと思います。

第2部の「第26回定時総会」は、矢島部会長が議長席に着き、「平成17年度事業報告並びに収支決算報告」「監査報告」「平成18年度事業計画案並びに予算案」「役員補充」と全てが満場一致で可決されました。



今年はかなり改正が...

今回、新たに(有)ルート5・クリエイトの齋藤さん、(株)エコーの安田さん、萬国コーヒー(株)の山本さんが幹事に就任しました。

# 部会だより

## ◆女性部会◆

### 『第25回定時総会・創立25周年記念式典』を開催

新緑が大変に美しい5月10日、『第25回定時総会並びに創立25周年記念式典』が、新装なったウェストフィフティースード（日本閣）で開催されました。

第1部の『第25回定時総会』は、小川副部会長の司会で、三輪部会長が議長席に着き、「平成17年度の事業報告並びに収支会計報告・監査報告」と続き、「平成18年度事業計画案並びに予算案」が原案通り承認可決されました。

さて、休憩の後、待ちに待った『記念式典』の開始です。小川副部会長の司会で、三輪部会長の式辞、更に女性部会に多大な貢献をして頂いた4名の方に記念品の授与が…。大島前部会長（現・全法連女性部会連絡協議会々長）、石川様、梶原様、飯田様の4名の方に心から感謝申し上げます。代表して、石川様より謝辞が…。会場からは、功労のあった皆様に惜しみない拍手が続きました。

更に、ご来賓を代表して、鈴木会長代行（現・会長）、小林中野税務署長より心温まる祝辞を頂きました。

会場を4階に移して、「ランチ・タイム」。司会進行は、小島副部会長です。次々に出される和洋折衷のランチに、新装なった会場の新たな趣が伝わって参りました。最後のデザートまで、とにかく感動の連続でした。

そして、『記念の集い』と題しての、呉さんの歌、陳さんの二胡の演奏に、今か今かと心躍る思いです。

オープニングは、いきなりJazzの演奏…。ピアノの猪狩さん、ベースの藤田さん、ドラムの中尾さんの演奏で、女性部会の今日の晴れの式典を、心から祝福しているかのような軽快なリズムが、会場いっぱい…。

いよいよ、呉 越華さんの登場です。黒のドレスに身を包み…思わずブラボー！と声が出るのをやっとの思いで抑えました。呉さんの歌には大変



三輪部会長・式辞



功労者へ記念品贈呈



しめやかに、そして厳かに…



鈴木会長・祝辞



小林署長・祝辞

感動しました。心に染み入るような♪川の流れるように、♪時の流れに身をまかせ…は、とても素敵でした。

又、陳さんの二胡の演奏、特に競馬は、目を見張るばかりの素晴らしい一瞬を醸し出してくれました。

楽しい一時は、とても早く過ぎて行くものです。

5年後の『創立30周年』は、更に趣向を変え、中野女性部会ここにあり…！の式典を、との決意も新たに帰路に着きました。役員の皆様、本当にご苦労様でした。



記念の集い



呉さん



陳さん



呉さん・陳さんと役員の皆様

